

アサラ

No.405

名古屋市科学館
3000万人

科学館マスコットキャラクター
アサラ

アストロ [ASTRO] 宇宙
サイエンス [SCIENCE] 科学
ライフ [LIFE] 生命



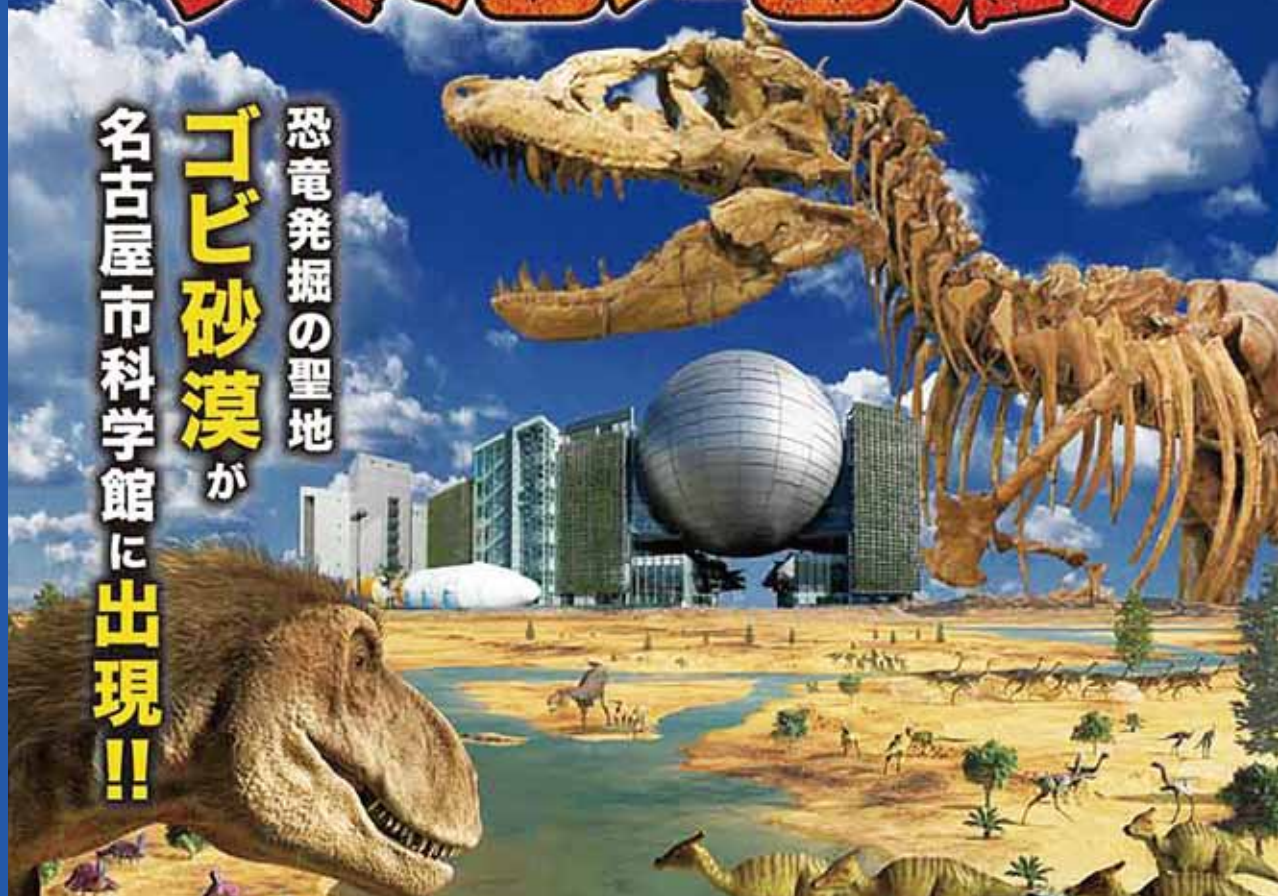
特集

名古屋市科学館
来場者3000万人達成！

特別展

発掘！モンゴル 大恐竜展

恐竜発掘の聖地
ゴビ砂漠が
名古屋市科学館に出現！！



- 名古屋市科学館 来場者3000万人達成！
- 科学館休館日のお知らせ
- 3月後半から4月のイベント
- 2014年名古屋市科学館友の会 会員募集
- 発掘！モンゴル大恐竜展
- 実験・実演・工作などのイベント
- 2014年の科学館 上半期行事予定表
- プラネタリウム「Brother Earth」一般投影テーマ



名古屋市科学館
NAGOYA CITY SCIENCE MUSEUM





名古屋市科学館 来場者3000万人達成！



科学館休館日のお知らせ



3,000万人目のご家族と館長

平成26年1月19日、名古屋市科学館は、累計入館者数3000万人を達成しました。昭和37年11月に天文館が開館して以来、51年目での記録です。

昭和39年の理工館開館、平成元年の生命館開館、そして平成23年の天文館・理工館のリニューアルと、節目を迎えるごとに、より多くの方たちに来場していただきました。



昭和37年開館当時の名古屋市科学館

特にリニューアル後は広く国内外、年間130万人以上の方をお迎えする、国内有数の総合科学館となりました。

累計入館者数3000万人の達成は、50余年の長い間、多くの皆様の応援やご支持をいただけた結果です。大変嬉しく思うとともに、心から感謝いたします。

名古屋市科学館は、子どもから高齢の方まで、楽しみながら科学への興味、関心を高めていただけたら幸いと考えます。

今後とも、皆様に一層愛され、新たな発見と驚きを提供できる魅力的な施設を目指してまいります。格別のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

科学館 休館日のお知らせ

印が科学館の休館日です

3	S	M	T	W	T	F	S
							1
2	3	4	5	6	7	8	
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	
30	31						

4	S	M	T	W	T	F	S
							1
			1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12	
13	14	15	16	17	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	
27	28	29	30				

5	S	M	T	W	T	F	S
							1
						2	3
4	5	6	7	8	9	10	
11	12	13	14	15	16	17	
18	19	20	21	22	23	24	
25	26	27	28	29	30	31	

6	S	M	T	W	T	F	S
							1
						2	3
4	5	6	7	8	9	10	
11	12	13	14	15	16	17	
18	19	20	21	22	23	24	
25	26	27	28	29	30		

7	S	M	T	W	T	F	S
							1
						2	3
						4	5
6	7	8	9	10	11	12	
13	14	15	16	17	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	
27	28	29	30	31			

8	S	M	T	W	T	F	S
							1
						2	3
4	5	6	7	8	9	10	
11	12	13	14	15	16	17	
18	19	20	21	22	23	24	
25	26	27	28	29	30	31	

9	S	M	T	W	T	F	S
							1
						2	3
4	5	6	7	8	9	10	
11	12	13	14	15	16	17	
18	19	20	21	22	23	24	
25	26	27	28	29	30		



休館日は
各イベントも
休みになります。



3月

29日(土)
30日(日)

かがくの実験室「雪と氷を楽しもう」

雪の結晶やダイヤモンドダストを作ってみませんか?この教室では、氷にまつわる実験を行います。

日 時 3月29日(土)・30日(日)
各日午前10時・午後2時
会場 生命館6階 第1実験室
対象 小学生と保護者(二人一組)。
5年生以上は小学生のみでも参加可。
費用 一組400円(高校生以上は科学館観覧料が別途必要です。)

定 員 各回16組または32名
申込方法 往復はがきに希望日、午前午後の別、住所、参加者全員の氏名(小学生は学年も)、電話番号を記入して、名古屋市科学館「雪と氷」係まで。1枚のはがきで複数組の申込み可。
締 切 日 3月17日(月) 必着

4月

6日(日)

JAMSTEC関連イベント

一般公開「深海を掘る!〜最新の科学掘削プロジェクトの成果〜」

深海底を掘って地球や生命のことを調べる研究プロジェクト「IODP(統合国際深海掘削計画)」10年間の成果をわかりやすく紹介します。最先端の地球・生命科学を感じてください!

日 時 4月6日(日)
午後2時〜午後4時
会場 サイエンスホール
(生命館地下2階)
対象 高校生以上
(来館者対象:先着300名)

◆第1部(14:00〜15:20)研究トピック講演

- ・深海を掘る!ー統合国際深海掘削計画(IODP)の歩み:川幡 穂高(東京大学大気海洋研究所)
- ・どんな世界?ー海底下に広がる生命圏:諸野 祐樹(海洋研究開発機構高知コア研究所)

★地球環境の変動を読むー極域から赤道域まで:須藤 斎(名古屋大学)、井上 麻夕里(東京大学大気海洋研究所)

- ・地球内部の謎に迫るー海底の火山:佐野 貴司(国立科学博物館)

◆第2部(15:20〜16:00)

★「ちきゅう」乗船取材報告〜「ちきゅう」に乗ってきました!(名古屋市科学館 展示室ボランティア「チームT&T」)

注)★印は名古屋市科学館での講演です。それ以外は、国立科学博物館で行われ、インターネット中継します。

4月

19日(土)

科学技術週間記念講演会&
科学技術映像祭受賞作品上映会

「南海トラフ巨大地震」ってどんなもの? ー海の不思議と名古屋の防災を考えるー

講 師 独立行政法人 海洋研究開発機構
地震津波・防災研究プロジェクトリーダー
金田 義行 氏
日 時 4月19日(土) 午後2時〜午後4時10分
(講演会のあと、科学技術映画祭の受賞作を1作品上映します。)
会場 サイエンスホール(生命館地下2階)
参加費 無料(科学館内を見学される方は別途観覧料が必要です)
定 員 320名(応募者多数の場合は抽選)

主 催 公益財団法人中部科学技術センター、名古屋市科学館
申込方法 往復はがきに、代表者氏名・住所・電話番号・希望人数・返信宛名を記入し、名古屋市科学館「科学技術週間記念講演会」係まで。
名古屋市電子申請サービス(インターネット)からも申込可
締 切 日 4月4日(金) 必着

サイエンスクラブ

小学生クラス 新5・6年生

募集人員 320名
年会費 7,000円(材料費含む)
例 会 年間6テーマ、夜間観望会

中学生クラス 新1〜3年生

募集人員 128名
年会費 8,000円(材料費含む)
例 会 年間6テーマ、夜間観望会

●申し込み方法

受付日時:4月12日(土) 午前9時30分〜午後5時

★4月12日(土)は混雑が予想されるため、科学館西側に特別入口を設け、整理券を午前8時より配布する予定です。

★定員になり次第締め切らせて頂きます。受付当日、定員に満たない場合は、4月13日(日)以降にも最終締切日まで随時申し込みを受け付けます。

最終締切日:4月27日(日)(毎週月曜日と4月18日(金)は休館日)

★申込書に年会費(小学生7,000円、中学生8,000円)を添えてお申し込みください。なお、年会費は途中で退会されても、返金は行いませんので、予めご了承ください。

★申込書は、名古屋市立の小中学校にも配布いたします。

天文クラブ

一般クラス 高校生・社会人

募集人員 1,000名 **年会費** 3,000円
例 会 年間6回
その他 機関誌「?」、会員向け特別天体観望会

●申し込み方法

受付期間:

4月19日(土)〜5月18日(日)

★定員になり次第締め切らせていただきます。

★科学館エントランス受付で年会費とともに申込みください。

クラブ日程など詳しい内容は
科学館ホームページ

または会員募集チラシをご覧ください。

(名古屋市科学館友の会 お問い合わせ先)

TEL 052-201-4486・FAX 052-203-0788

ゴビ最大のカモノハシ竜を、
実物化石で!



サウロロフス
全身骨格

**肉食恐竜も
歯が立たない!**

大きな鼻の穴をも
ち、よろいに覆われ
た頭。前後の足に残
る装甲板。武器のよ
うな尾。よろい竜の
美しさを堪能!



サイカニア



**発掘! モ
大恐**

2014 3.19 水 ~ 6.8 日
理工館 地下2階 イベントホール



プロトケラトプスと
ヴェラキラトル
※レプリカを展示

**ゴビ砂漠の奇跡
“闘争化石”**

爪をたて、かみつく2頭の恐竜が、そ
の瞬間のまま化石になった。ゴビ砂
漠を伝説の恐竜産地にした化石。



大型植物食恐竜サウロロフスの発掘現場 (ブギンツァフ)

広大なゴビ砂漠には、化石産地が点
在しています。本展では、地層がで
きた時代や当時の環境別に7つの
発掘地を取り上げ、発掘地ごとに異
なる風景や発掘方法なども紹介し
ます。

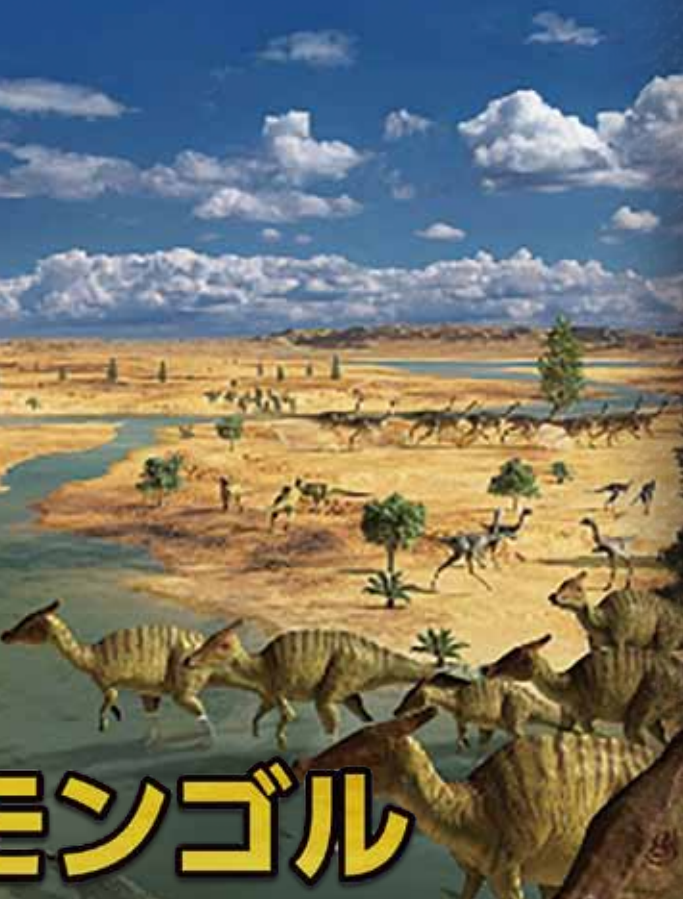


卵の化石

**骨だけじゃない、
恐竜を知る手がかり!**

丸い卵、細長い卵、巢の構造や産み
つけ方、殻の中に残る赤ちゃんの骨。
卵化石が語る恐竜の生態。

関連イベントも盛りだくさん! ギャラリーツアーやワークショップなど楽しいイベントも開催します!



モンゴル 大恐竜展

モンゴル科学アカデミー古生物学センター、名古屋市科学館、読売新聞社、中京テレビ放送は共催で、2014年3月19日（水）から6月8日（日）まで、名古屋市科学館で「発掘！モンゴル大恐竜展」を開催します。世界でも有数の恐竜化石産地、モンゴル・ゴビ砂漠。1920年代に、アメリカ自然史博物館の調査隊が恐竜の卵の化石を発見したことから、恐竜化石を産出することで知られるようになりました。その後、多くの調査隊によって、世界を驚嘆させる化石が発見されてきました。そして1993年に日本の研究機関（林原自然科学博物館）とモンゴルの共同調査が始まってから20年が過ぎます。その間にも、ほぼ全身の骨が保存された子どもタルボサウルス、巣の中で化石になった15体のプロトケラトプスの赤ちゃん、恐竜で初めて尾羽のつく尾端骨がみつかった

ノミンジヤなどの発見が続いています。今回展示する標本は、日本とモンゴルの共同調査隊が発掘した標本をはじめ、ほとんどが「実物化石」です。モンゴル・ゴビ砂漠ならではの、細部まできれいに保存されたすばらしい化石は、見る者すべてを魅了することでしょう。本展で展示される標本に占める実物化石の割合は実に約90%以上。ゴビ砂漠では細部までよく保存され、骨と骨がつながった状態で保存されたすばらしい標本がたくさん見つかっています。その実物の化石が持つ魅力にぜひ触れてください。

約7000万年前に生きた大型の肉食恐竜タルボサウルスと植物食恐竜サウロプス、さらに当時最大の竜脚類オピストコエリカウディアの全身骨格を展示。いずれも10メートルもの大きさで、実物ならではの迫力、存在感を感じていただけます。

入場料	当日	大人 1,300円	高大生 (優・学生証)	800円	小中生	500円
	前売	大人 1,100円	高大生 (優・学生証)	600円	小中生	300円

上記料金でプラネタリウムを除く名古屋市科学館展示室をご覧ください。



巣の中で化石になったプロトケラトプスの幼体15体

そのとき、「赤ちゃん恐竜たち」に何が起こったのか？

ひとつの巣にいたきょうだい？親はどこに？どうして埋まった？小さな恐竜たちに想像力をかきたてられる。



タルボサウルス
全身骨格

モンゴル大恐竜展 名古屋

検索

10mを超える
巨大恐竜が
勢ぞろい!!



対象

入館者

サイエンスショー

空気、電気、化学反応などの実験をショー形式でご覧いただけます。

日時 平日 1日3回 (各回20分)

土曜日・日曜日・祝日 1日5回

場所 天文館4階 サイエンスステージ

参加費 無料 自由にお集りください。



対象

入館者

生命ラボ

先着
9組18名

身近なものを使った楽しい生命科学の実験や生物のけんび鏡観察が体験できます。実験テーマは毎月替わります。

日時 平日 午後2時 (各回20分)

土曜日・日曜日・祝日 午前11時・午後3時

場所 生命館5階 生命ラボ

参加費 無料 自由にお集りください。



対象

入館者

地球工房

●詳しい日程はP7の行事予定をご参照ください。
●満席の場合はお待ちいただけます。

鉱物など、天然の素材を利用したものづくりができます。

日時 毎週土曜日 午後1時～午後4時

毎週日曜日・祝日 午前11時～午後4時

場所 生命館2階

参加費 400円～1,000円程度

参加費は作る物により異なります



対象

入館者

のぞいてみよう! ミクロの世界

先着
9組18名

電子けんび鏡や光学けんび鏡を使って生物のミクロの世界へGO!

日時 毎週土曜日・日曜日 午後1時・午後2時(各回20分)

場所 生命館5階 生命ラボ

参加費 無料 自由にお集りください。



対象

小・中学生

ものづくり工房

●詳しい日程はP7の行事予定をご参照ください。

各日先着
100名

ものづくりを通して、科学に対する興味・関心を高めるために小中学生を対象とした科学工作教室。身近な素材を利用して、10分程度でできる工作を行います。

日時 毎週土曜日 午後2時～午後4時

場所 理工館3階 創造のひろば

参加費 無料

対象

小・中学生

ものづくり教室

●詳しい日程はP7の行事予定をご参照ください。

先着
32名

ものづくりを通して、科学の楽しさや奥深さを追究するために小中学生を対象とした科学工作教室。モーターなどの教材を使い、40分程度でできる工作です。

日時 毎月第3土曜日 午後2時～午後4時

[午後2時と午後3時の2回(各回16名)]

場所 理工館3階 創造のひろば

参加費 200円(材料費) ※3月は100円

整理券 午後1時30分から「創造のひろば」で配布

対象

小学4年生～
中学生

ロボット教室

●申込は右記をご参照ください。

事前申込
8名

自律型サッカーロボットを1日で制作。また、あわせて科学館のロボット工房に通うと、プログラムの習得や仲間との練習試合のほか、ロボット競技「ロボカップジュニアなごや大会」への参加もできます。 **※この教室は事前申込が必要です**

日時 毎月第3日曜日 午前10時～午後4時

●詳しい日程はP7の行事予定をご参照ください。

場所 生命館6階 実験室

参加費 16,000円(ロボットキット一式、電池)

申込方法 往復はがきに①「ロボット教室」係②代表者住所・氏名③催し名・参加者の住所・氏名・電話番号と参加の希望日・学年をご記入ください。

締切 開催日の前月15日必着(応募多数の場合は抽選)

対象

ロボット教室
参加者

ロボット工房

●詳しい日程はP7の行事予定をご参照ください。

自律型サッカーロボットの製作やプログラミング、練習試合などを子ども達が行っています。

日時 日曜日 午前10時～午後4時

●詳しい日程はP7の行事予定をご参照ください。

場所 理工館3階 創造のひろば

参加費 無料

●はがきでのお申込み方法

往復 460-0008 名古屋市中区栄二丁目17番1号 名古屋科学館「1」係	代表者住所氏名	催し名 参加者の住所氏名 電話番号 各イベントの必要事項
---	----------------	---

〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目17番1号
名古屋科学館

●インターネットでのお申込み方法

▶PC用
<https://www.e-shinsei.city.nagoya.jp/>

▶携帯電話用
<https://www.e-shinsei.city.nagoya.jp/m/>

名古屋市電子申請サービスより「キーワードでさがす」にて「名古屋市科学館」と入力してください。

※往復はがき・インターネットで募集の講座は、応募多数の場合は抽選になります。

◎取得した個人情報は事業の運営目的以外には使用しません。





表内の 00 は日にちを表します。

表内の 00 は日にちを表します。		2014 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
プラネタリウムのテーマ		宇宙のつくり方	赤い惑星	星座を めぐる星	宇宙は銀河で できている	ハンディツールで 星さがし	北十字から 南十字へ	皆既月食	
夜間投影		14	11	9	13	6	8	12	
学習投影			8 ^{4/8}	7/17				9 ^{9/9} 12/17	
特別展		19	3/19～6/8 特別展 「発掘!モンゴル大恐竜展」			8	7/16～8/31 特別展 「ドラゴンボールで科学する!」 9/13～23 企画展 「教授を魅了した大地の結晶」		
土曜日・日曜日の工房と教室	土曜日	ものづくり工房	1 8 15 22	5 12 19 26	10 17 24 31	7 14 21 28	5 12 19	6 13 20	
	土曜日	ものづくり教室	15	19	17	21	19	20	
	日曜日	ロボット工房	2 16	6 20	18	1 15	6 20	31	7 14 21
	日曜日	ロボット教室	16	20	18	15	20	14 15 夏休み教室	
	(土曜日)		1 8 15 22 29	5 12 19 26	3 10 24 31	7 14 21 28	5 12 19	2 9 16 23 30	6 13 20
	(日曜日・祝日)		2 9 16 21 23 30	6 13 20 27 29	4 5 6 11 25	1 8 15 22 29	6 13 20 21	3 10 13 14 15 17 24 31	7 14 15 21 23
	楽しい鉄道模型 (日曜日)					22			7
市民観望会		8	5	10	7	5	9	7	
昼間の星をみる会		2 23	13 27	5 25	8 22	12 27	3 17	13 28	
教室・講座等		21 29 30 かがくの 実験室	6 JAMSTEC 関連イベント 19 科学技術 週間記念 講演会 29 化石を語る 文化講演会	10 飛ばして学ぼう ロケットと 宇宙の秘密 11 かがく ゼミナール 25 18 ヒメボタル サミット 24 地球教室 25		27 地球環境映像祭 入選作品 上映会 25 電子工作 教室 26 27 29 放射線 ウォッチング 30	3 鉄の 不思議教室 6 昆虫教室 9 リフレッシュ 理科教室 30 31 地球教室 30 31 親子写真 教室 かがく ゼミナール (日程未定)	かがく ゼミナール (日程未定)	

★行事の内容と日程は変更する場合があります。

プラネタリウム	■一般投影 (50分) 今夜の星の探し方から、幅広い天文のテーマを月替わりで、わかりやすく解説します。	■ファミリーアワー (約50分) わかりやすい解説 お子様連れのご家族や、はじめてプラネタリウムをご覧になる方などにオススメのプログラムです。	■学習投影 (土曜日・日曜日・祝日を除く) ●幼児向学習投影 ●小学4年生、6年生向学習投影 ※当館より市内小学校、幼稚園、保育園にご案内いたします。 ※一般の方はご覧いただけません。	■夜間投影 (事前申込) ●午後6時30分～午後7時30分 大人向けの夜間プラネタリウムです。 (往復はがきで申込) P6参照
	■ものづくり工房 (午後2時～午後4時) 身の回りのものを使った簡単な工作です。 ■ロボット工房 (午前10時～午後4時) 自律型サッカーロボットの製作やプログラミングなど行っています。 ※ロボット教室参加者のみ	■ものづくり教室 (午後2時～午後4時) 科学原理を利用した科学工作です。 ■ロボット教室 (事前申込) (午前10時～午後4時) 自律型サッカーロボットを組み立てる教室です。	■楽しい鉄道模型 (午後1時～午後4時) いろいろな鉄道模型を目の前で見ることが出来ます。 ■地球工房 (土曜日:午後1時～午後4時) (日曜日・祝日:午前11時～午後4時) 鉱物など、天然の素材を利用したものづくりが出来ます。	■のぞいてみよう! ミクロの世界 (午後1時～午後2時) 1日2回 光学けんび鏡や電子けんび鏡を使って生物を観察します。
天文イベント	■市民観望会 (事前申込) プラネタリウムでの講座の後、口径80センチの大望遠鏡をはじめ多数の望遠鏡で、観望条件のよい天体を観望します。(往復はがきで申込) P6参照 ■昼間の星を見る会 (午前10時30分～午後2時30分 (4/13～8/3)) (午前11時30分～午後3時30分 (8/17～3/21)) 天文台の口径80センチの大望遠鏡で昼間にみえる星を観望します。曇天・雨天の場合は天文台公開のみとなります。	教室・講座など ■電子工作教室 小さな電子部品をハンダ付けしながら電子回路を作ります。光に反応するブザーなどを作り、電子回路の基本を学びます。 ■地球教室 化石鉱物の学習を通じて地球について学ぶ親子対象フィールドセミナーです。 ■かがくの実験室 実験をとおして科学を楽しく学びます。 ■かがくゼミナール 科学の話題について、実験や体験をまじえて、わかりやすく解説します。 ■昆虫教室 生きた昆虫や標本を展示したり、昆虫標本の作り方を紹介したりします。		



申込方法など詳しい内容はホームページまたは直接科学館にお問い合わせ下さい

プラネタリウム「Brother Earth」一般投影テーマ

ブラザーアース

4月

「赤い惑星」

今年の春は火星がおとめ座にいて赤く輝いています。火星には生命が存在する可能性があると考えられており、これまでに数多くの探査機が送り込まれ、生命の痕跡を探してきました。

5月

「星座をめぐる星」

月や惑星はいつも星空のほぼ同じ所を移動していきます。その通り道に黄道12星座が作られ、星占いが行われるようになりました。星座をめぐる惑星たちの不思議な動きを再現します。

6月

「宇宙は銀河でできている」

私たちの住んでいる銀河系は、二千億もの星が集まっています。こういった星の大集団を銀河と呼んでいます。この宇宙には様々な形をした銀河が、星の数ほどたくさんあるのです。

7月

「ハンディツールで星さがし」

「あの星は何?」「あの星座を見つけない!」という時に、星座早見盤は心強い味方です。また、最近ではスマートフォンなどでも、手軽に星を探せるツールが使えるようになりました。

8月

「北十字から南十字へ」

天の川はたくさんの星の光が集まったもので、空をぐるりとひとまわり取り巻いています。はくちょう座の北十字から地平線下の南十字まで、天の川の見どころをたどります。

9月

「皆既月食」

10月8日に皆既月食が起こります。デジタルプラネタリウムを使って宇宙空間からこの月食を眺め、しくみや楽しみ方を解説します。本番前にしっかり予習しておきましょう。

4月からのファミリーアワー

「ファミリーアワー」は、幼児から小学校低学年のお子さま連れのご家族にも安心して楽しんでいただける、遊び心あふれるプログラムです。今晚の星空はもちろん、宇宙旅行や冒険にもでかけます。初めてのプラネタリウムをご覧になる方も是非どうぞ。

- ★ 4月 1日～「太陽系たんけん」
- ★ 7月19日～「はるかなる星の世界へ」
- ★ 12月 6日～「ふたごの星のだいぼうけん」

○4月からの投影スケジュール

(投影時間約50分)

投影開始時間	9:50	11:10	12:30	13:50	15:10	16:30
平日	学習投影※ 一般投影	学習投影※ 一般投影	学習投影※ 一般投影	一般投影	一般投影	一般投影
春・夏・冬休み 以外の土曜	一般投影	一般投影	ファミリー アワー	一般投影	一般投影	一般投影
日曜・祝日 春・夏・冬休み	一般投影	一般投影	ファミリー アワー	一般投影	ファミリー アワー	一般投影

投影内容は基本パターンです。都合により内容変更や休演の場合がございますのでご了承ください。

- 春・夏・冬休みは(4/1～4/6、7/20～8/31、12/24～1/6、3/25～3/31)となります。
- 詳しくは、当館ホームページの「投影スケジュール」をご確認またはお問い合わせください。
- 定員の一部に団体(学校団体も含む)が入ることがあります。
- 9/4・5は開館しておりますが、プラネタリウムのみ休演です。

※平日の9:50の回、11:10の回、12:30の回については時期により学校団体向けの学習投影を行います。学習投影は、一般の方はご覧いただけませんのでご了承ください。



名古屋市科学館
NAGOYA CITY SCIENCE MUSEUM



芸術と科学の杜

- インターネットホームページ
<http://www.ncsm.city.nagoya.jp/>
- 科学館情報(テレホンサービス)
TEL.052-201-4494

〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目17番1号(芸術と科学の杜・白川公園内)

TEL: 052-201-4486 FAX: 052-203-0788

団体予約 TEL:052-231-9771

■観覧時間／午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

■休館日／毎週月曜日(祝日の場合は直後の平日)／
毎月第3金曜日(祝日の場合は第4金曜日)／
年末年始、その他臨時休館・特別開館あり

種類	区分	展示室とプラネタリウム	展示室のみ
観覧券 (当日1回)	大人	800円	400円
	高大生	500円	200円
	団体	20名から(有料30名以上1割引・100名以上2割引)	
定期観覧券 (1年間有効)	大人	3,200円	1,600円
	高大生	2,000円	800円
※中学生以下は無料です。※高大生は学生証が必要です。※特別展など別料金が必要な場合があります。			
共通観覧券	市科学館・市美術館共通観覧券 大人500円		
	※1名様 当日限り有効(両館を同一日に利用)		
	※共通観覧券では特別展・プラネタリウムは観覧できません。		



交通のご案内

- 地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」駅下車、4・5番出口から南へ徒歩5分
- 市バス「広小路伏見」下車、南へ徒歩5分
- 名鉄バス「白川公園前」下車、北へ徒歩5分